

科目ナンバー	INR-4-003-k	科目名	国際関係論II		
教員名	大沼 久夫	開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	国際関係論Iの授業を前提に、特に戦後の国際関係の歴史、米ソ冷戦の始まり、米国の冷戦政策の内容、ヨーロッパからアジアへの拡大、核兵器の開発、実験、保有の歴史などを具体的に検討する。さらに現代世界が直面するテロ、冷戦後の世界、日本の役割等についても考える。				
到達目標	戦後の国際関係の歴史を知り、現代の国際関係の問題、課題を考え、日本の外交、冷戦期の日本、冷戦後の日本についても考える。				
「共愛12の力」との対応					
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	分析し、思考する力
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	構想し、実行する力
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力	○
実践的スキル					
教授法及び課題のフィードバック方法	テキストによる授業やビデオやインターネットの利用により理解を進める。学生同士の議論やグループ討論などを活用する。				
アクティブラーニング	○	サービスマーケティング		課題解決型学習	○
受講条件 前提科目	国際関係論Iや国際法、国際機構論、グローバル市民社会論、国際社会の諸問題、ヨーロッパ関連科目等を受講してほしい。				
アセスメントポリシー及び評価方法	期末試験、任意のレポート作成提出、授業参加度の総合的評価。				
教材	国際関係論Iで使用するテキストを使用。毎回持参のこと。				
参考図書	テーマ毎に紹介。				
内容・スケジュール					
1週目					
授業学修内容	戦後の国際関係の始まり				
授業外学修内容	第二次世界大戦とはどのような戦争であり、戦後はどのように始まったか、考える			時間数	1
2週目					
授業学修内容	戦後の国際関係 米ソ冷戦の始まり				
授業外学修内容	ヨーロッパの地理的な理解			時間数	
3週目					
授業学修内容	戦後の国際関係 ヨーロッパでの冷戦				
授業外学修内容	米国の冷戦政策の開始			時間数	1
4週目					
授業学修内容	アジアでの冷戦 中国の共産化 朝鮮戦争の開始				
授業外学修内容	日本と中国、朝鮮半島の歴史を考える			時間数	1
5週目					
授業学修内容	米ソ冷戦の展開 ベトナム戦争 日本の協力				
授業外学修内容	ベトナム戦争を当時の日本の若者はどのように考えていたのか？			時間数	1
6週目					
授業学修内容	米ソ冷戦と日本 日米安保体制 受益者としての日本				
授業外学修内容	戦後の日本の安全は？			時間数	1
7週目					

授業学修内容	核兵器の開発保有・実験		
授業外学修内容	ヒロシマ、ナガサキから考える	時間数	1
8週目			
授業学修内容	1962年のキューバ危機		
授業外学修内容	核戦争の脅威	時間数	
9週目			
授業学修内容	核兵器の管理・不拡散体制		
授業外学修内容	核兵器を持つ国と持たない国	時間数	1
10週目			
授業学修内容	世界の非核・反核運動 非核化		
授業外学修内容	被爆国日本はどのように対応してきたか	時間数	1
11週目			
授業学修内容	核の平和利用、原発問題		
授業外学修内容	3・11後の日本はどうすべきか	時間数	
12週目			
授業学修内容	核兵器禁止条約について		
授業外学修内容	米国の核の傘と被爆国日本	時間数	1
13週目			
授業学修内容	冷戦後の時代 新たな世界の脅威 国際テロ		
授業外学修内容	テロの原因とは?防止できるか	時間数	
14週目			
授業学修内容	世界の脅威とは、温暖化、感染症他		
授業外学修内容	国際協力による解決は可能か	時間数	
15週目			
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内容	戦後70余年の国際関係とこれからの日本について考える	時間数	
上記の授業外学修時間の合計		9	
その他に必要な自習時間		81	

Number	INR-4-003-k	Subject	Theory of International Relations II		
Name	大沼 久夫 (Onuma Hisao)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	Based on the content of International Relations1, we look back more specifically on the events in post-war world, Cold War between the US and Soviet Union, US Cold War Policy, nuclear weapons and The Cuba Crises.				